

広報

701

2008
No. 648

あふれる愛と夢。



■みんなが主役、住民手づくりのミュージカル

12月16日、町民ミュージカル「神々の詩」が町文化センターで上演され、出演者33人が、根雨神社やヤマタノオロチなど、なじみ深い題材の作品を熱演、客席は感動に包まれました。

(関連記事：2～3ページ)

神々の詩

うた

12月16日、
町民ミュージカル公演
「神々の詩」が、
町文化センターで上演されました。
第6回目の公演となる今回は
町内を中心とした33人が出演、
歌・踊り・演技に
半年間の練習を重ね、
見事な舞台を披露しました。
物語は、交通事故のショックで
時空を越えた少年・達也が
神々の住む世界に迷い込み、
スサノオノミコトや天照大神と出会い、
動物や日野の里の人たちと
ふれあう中で成長していくファンタジー。
出演者の体当たりの熱演に、
昼・夜公演とも満員の客席からは、
感動の拍手が送られました。

特別出演の日野高校郷芸部「荒神神楽」

スサノオに仕える天子たち



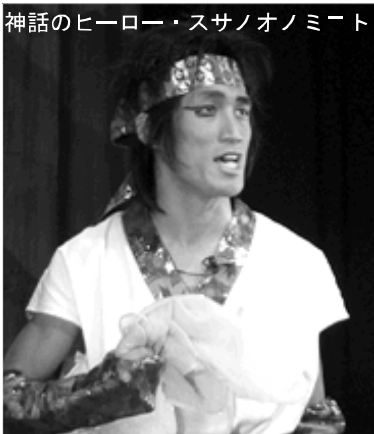
現代の少年・達也



村人役の大人たちも熱演



神話のヒーロー・スサノオノミコト



オロチの影に怯えるくしなだひめ



太古の昔の日野の里の子どもたち





ヤマタノオロチを8人で表現



—ミカルな演技に客席も沸く



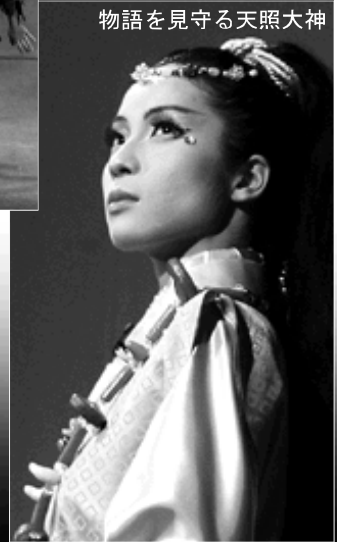
最後に命を取り戻す達也



出雲から国造りを始める二人



ウサギ・サルなど日野の里の動物たち



物語を見守る天照大神



フィナーレ、幕が下りる瞬間まで客席に感謝の気持ちを表す

新年のごあいさつ

日野町長 景山 享弘

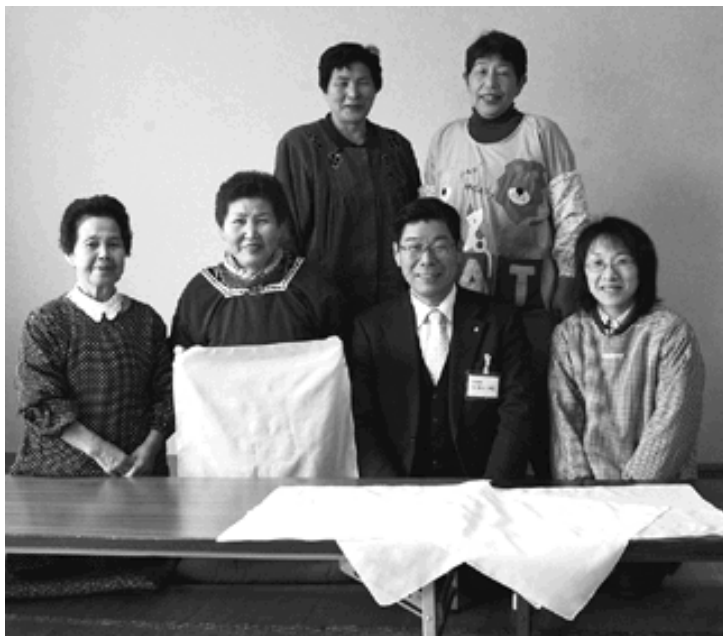
新年明けましておめでと
うございます。

皆様ご家族お揃いで新春
を迎えられたことと心より
お慶び申し上げます。

元旦は、前日からの雪で、
白一色の美しくすがすがし
い朝を迎えることができま

した。

午前0時を回ったころ、
NHKラジオからは「新
年へのメッセージ（ゆく
年くる年）」で金持神社初
うでの様子が全国に実況放
送されました。ありがとう
ことです。さあ、平成20年



開運グッズ、キハダ染めの「黄色いハンカチ」をつくる皆さんと

我が日野町の新しいスター
トです。

町の財政状況の厳しさに
は変わりがありませんが、
町民各位のおかげで単年度
収支では着実に改善されつ
つあります。

私は、この平成20年は一
つの節目ですから、町政全
般について正念場を迎えた
ものと思い、緊張している
ところです。

これからの日野町が単独
自立に向かってどう進むの
か方向を示すときではあり
ませんか。皆さんと共に考
えて、まちの継続に向け努
力しましょう。私はその先
頭に立つて行動いたします。
いつも申し上げていること
ですが、元気なまち・暮ら
しやすいまちをつくるので
はありませんか。
今年もどうかよろしくお
願いいたします。



民生児童委員22人を委嘱

12月1日、福祉関係など様々な相談や支援などに対応する民生委員・児童委員（民生児童委員）と主任児童委員の改選が行われ、新しい委員8人を含めた22人（民生児童委員20人、主任児童委員2人）が、厚生労働大臣から委嘱されました。（任期11月平成22年11月30日まで）

委員の皆さんを紹介いたします。 ※【 】内は担当地区

民生児童委員の皆さん

民生児童委員は、地域福祉の担い手として、暮らしの中の悩みごとや困りごとがあったときに相談や助言を行い、安心して暮らせるよう支援してくれます。秘密は固く守られますので、何でも気軽に相談ください。

12月3日に開かれた民生児童委員協議会では、会長に矢田貝勝さん（黒坂）、副会長に柴原保明さん（根雨）が互選されました。

なお、音田正義さん（別所）、宮田伸土さん（本郷）、世垣智恵美さん（黒坂）、水谷洋一さん（上菅）、松本寿美子さん（久住）、久代宏一さん（黒坂）、小谷晋さん（小河内）、長谷川美喜さん（三土）が退任されました。ありがとうございました。



三好 康之さん
（三谷）
【三谷1・2区】
【貝原】



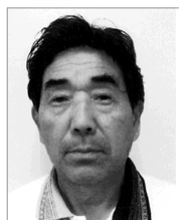
柴原 保明さん
（根雨）
【根雨6区】



森田 勝彦さん
（根雨）
【根雨4・5区】



山川 洋介さん
（根雨）
【根雨3区・野田】



冥賀 宏忠さん
（根雨）
【根雨1・2区】



中原 信男さん
（下榎）
【下榎1・2区】



宮田 強志さん
（本郷）
【本郷・下本郷】



森信 好子さん
（別所）
【榎市】
【小原・別所】



松本よし子さん
（濁谷）
【濁谷・門谷】
【秋縄・三'】



鷲見敬四郎さん
（高尾）
【高尾・後谷】
【金持・板井原】



上谷 春さん
（久住）
【久住】



梅林美千子さん
（下黒坂）
【黒坂7区・下黒坂】
【根妻】



生田 公恵さん
（黒坂）
【黒坂5・6区】
【下菅】



矢田貝 勝さん
（黒坂）
【黒坂3・下3区】
【黒坂4区】



山根 靖代さん
（黒坂）
【黒坂1・2区】



佐々木俊雄さん
（舟場）
【舟場】



瀬田 剛さん
（安原）
【津地・安原】



杠 美恵子さん
（黒坂）
【黒坂・菅福地区】



木山 孝文さん
（野田）
【根雨・日野地区】

主任児童委員の皆さん
主任児童委員は、地域の子どもや妊産婦、母子福祉など児童福祉に関することを専門に担当します。
担当地区の民生児童委員と連絡調整し、子育てに関する不安や悩みごとなどについて相談や支援をしていきます。



青砥 昭雄さん
（福長）
【菅・井ノ原】
【諏訪・漆原・潤谷】



稲田喜代子さん
（上菅）
【下菅・中菅】
【下福長】



久留馬 繁さん
（中菅）
【中菅・中菅中央】
【近江・畑】
【小河内・布瀬谷】

1月

1日 = 金持神社初もうで：県内外から多くの人々が訪れ開運を願う。札所での屋台も好評。 15日 = D o ・スポーツ杯夜間リーグソフトバレーボール大会開幕（2月5日まで、日野中） 28日 = 錬成会館空手寒げいこ（日野川） 28日 = 山菜を楽しむ会（町公民館）：地元の女性グループ萌会が、町内で採れた山菜などを使ったフルコース料理をふるまう。 30日 = 第1回日野町まちづくり町民会議（役場）：町政の課題・これからのまちづくりなどについて、地区推薦と公募による委員が議論。



まちづくり町民会議

2月



伝統行事「ほとほと」

6日 = 第1回町地域公共交通会議（役場）：町民生活に必要な公共交通機関の充実・利便向上のため設置。 10日 = 菅福地区の伝統行事「ほとほと」：地元の男性扮するみの・かさ姿のほとほと役に水を浴びせて厄払い。 11日 = 町仏教会たく鉢修行（12日も） 21日 = 日野郡の歴史セミナー（日野総合事務所）：日野町出身のジャーナリスト、頭本元貞について、川上護さん（根雨）が講演。 23日 = あらいみえこ里がえり展（町公舎）：木彫家あらいみえこさんによる木彫りのひな人形などを展示。

3月

5日 = そばづくし料理を味わう会（開発センター）：まちの特産品、そばを使ったアイデア料理を90人が味わう。 14日 = 日本海新聞スポーツ大賞表彰式（役場）：日野中学校男子ソフトテニス部に最優秀賞、高橋伸也さん（野田）に奨励賞が贈られる。 22日 = 西村孝美さん（福長）が鳥取県伝統工芸士に認定 28日 = 第1回日野町「歩み・歴史」資料収集委員会（役場）：まちの歩みや歴史を伝える記録・資料を収集・保存し後世に伝えるため、町民12人による委員会を設置。 28日 = 第2回町まちづくり町民会議（役場）



伝統工芸・西村孝美さん

2007年
あんなこと
こんなこと

皆さんにとって
昨年とはどんな年でしたか。
国内では、能登半島地震、
中越沖地震などの災害や、
参議院選挙での自民党の大敗、
『消えた年金』問題や
食品偽装問題など、
多くの出来事がありました。
2007年のまちの動きを
「広報ひの」の記事から
振り返ります。

4月



町営バス根雨宿・病院線が開通

1日 = 町消防出初式（根雨小） 2日 = 町営バス根雨宿・病院線運行開始：サンプラザ前～日野病院間を1日6往復で運行。 8日 = 鳥取県知事選挙・鳥取県議会議員選挙：知事に平井伸治氏、日野郡選出県議会議員に内田博長氏が当選。 14日 = 滝山公園つつじまつり（5月6日まで） 22日 = 日野町議会議員一般選挙：議員定数を削減、新人2人を含む10人が当選。 29日 = 春の褒章：安達嘉夫さん（根雨）に藍綬褒章。 29日 = 宝仏山登山道開き（根雨）：登山シーズンの始めに安全を祈願。

5月

2日 = 金持神社札所収益金贈呈式（役場）：町観光協会が金持神社札所の収益金約351万円を町に寄付。 10日 = 保育所アユ放流（カワコ公園）：保育所園児が約2万匹の稚アユを日野川へ放流。 13日 = 町消防ポンプ操法審査会（ひのっこ保育所）：各分団からの選手が消防ポンプ車の操作の速さ・正確さを競う。第1分団が優勝し、県西部大会に出場決まる。 15日 = 自治会長会議（役場） 17日 = 第3回町まちづくり町民会議（役場） 27日 = 日野町農業委員選挙：立候補者7人が無投票で当選。



町消防ポンプ操法審査会



4日=第35回町さつきまつり(6日まで、開発センター):町内の愛好者が育てたさつき・盆栽が一堂に。10日=第4回町文化展(12日まで、開発センター):町内の文化団体による作品を展示。19日=町農業委員・推薦委員4人が決定:選挙当選者7人と合わせ、計11人が農業委員に。24日=第11回日野川音楽祭(町文化センター):日野川沿いで活躍する音楽グループによるコンサート。28日=中村庸一さん(三谷)に県林業技術賞優秀賞:コア職人・中村さんの優れた木材加工技術を表彰。

6月

8日=第62回日野郡民総合体育大会(主会場:日野町、ゴルフの部は7日):陸上競技・ソフトテニスなど10競技が行われ、日野町選手団は8種目で優勝、4年連続総合優勝を果たす。21日=ねう祭り(根雨地内) 26日=第4回町まちづくり町民会議(役場) 29日=参議院議員選挙 29日=第30回中国山地日野鶴の池マラソン大会(鶴の池湖畔):県内外約300人の選手が健脚を競う。マラソンランナー千葉真子さんを招待選手に迎え盛大に。31日=町生活体験合宿(8月3日まで、町公民館)



ねう祭り

7月



町成人式

1日=町営バス板井原・真住線デマンド運行開始:「横路上」「横路下」「三栗」バス停の運行を電話予約制に。11日=夏休み一作教室(セルプひの) 13日=根雨まちなかに150個の手づくり灯ろうを設置(15日まで) 15日=町成人式(町文化センター):54人が大人の仲間入り。日野町出身の指画家・浜田珠鳳さんの記念講演も。15日=黒坂納涼まつり(黒坂小) 19日=日野中学校吹奏楽部サマーコンサート(町文化センター) 26日=西部広域消防圏連合演習(黒坂地内)

8月

12日=第5回町議会定例会(27日まで):平成18年度歳入歳出決算を認定。一般会計は約2590万円の赤字に。17日=第22回日野カップサッカー大会(根雨小) 17日=第19回日野町杯ソフトテニス大会(日野中野田町民テニスコート) 23日=町民体育祭(根雨小、黒坂小):健康づくりと地区同士の親睦のため開催。根雨地区大会総合優勝:2組(根雨3区・4区)、黒坂地区大会総合優勝:3軍(黒坂4区・5区) 29日=生田長江入門セミナー(延暦寺):昭和女子大学の中田親子さんが講演。



町民体育祭

9月



西村君江さんと「いらかふうく」

4日=第5回町まちづくり町民会議(役場) 6日=全町一斉防災訓練(町内全域):鳥取県西部地震の教訓を防災に生かす。11日=全国和牛能力共進会(14日まで、米子市):西村槐さん(下榎)、遠藤真由美さん(別所)出品牛がそれぞれ優秀な成績を収める。20日=生きいき「ひの」ふれあいまつり(21日も、役場前ほか) 27日=黒坂地区農業集落排水有機汚泥消滅化施設完成式(黒坂):微生物の力で汚泥を処理、全国初の実証実験施設に大きな期待。30日=町老人大会(根雨社会体育館)

10月

3日=秋の叙勲:梅林豊さん(金持)に旭日小綬章。6日=町まちづくり説明会(町公民館、9日は開発センター):まちの財政状況など説明。17日=第47回体力づくり町駅伝競争大会(根雨小) 19日=第38回町表彰式(役場):谷口優佳子さん(黒坂)、松本勝美さん(本郷)、西村槐さん・君江さん(下榎)、遠藤真由美さん・弘之さん(別所)を表彰。22日=第8回公民館まつり(25日まで、町公民館) 24日=第30回町解放文化祭(25日まで、隣保館ほか) 29日=第6回町まちづくり町民会議(役場)



町まちづくり説明会

11月

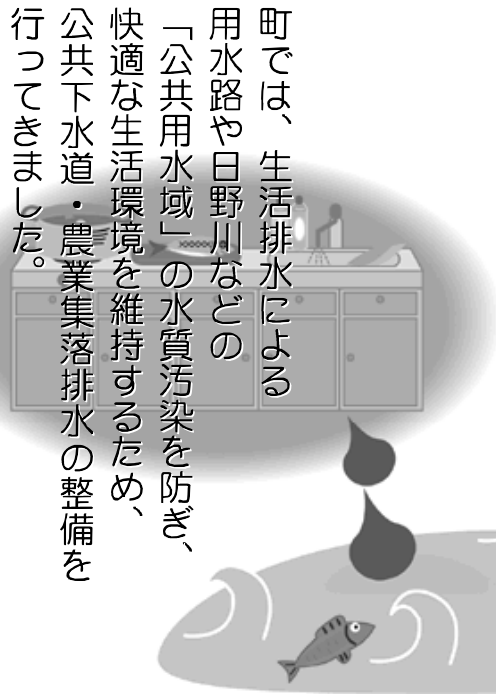


町民ミュージカル「神々の歌」

4日=人権啓発講演会及び第32回町人権・同和教育研究集会(町文化センター):鳥取大学医学部教授・藤井輝明さんの講演とシンポジウム。9日=町生涯学習まちづくり大会(町文化センター):まちの皆さんによる日ごろからの取り組み発表と、川崎医科大学教授・片岡直樹さんによる記念講演。16日=町民ミュージカル公演「神々の詩」(町文化センター):子どもから大人まで33人の出演者と地元スタッフが感動の舞台を披露、満員の客席から大きな拍手が送られる。

12月

公共下水道・農業集落排水への接続を



町では、生活排水による
用水路や日野川などの
「公共用水域」の水質汚染を防ぎ、
快適な生活環境を維持するため、
公共下水道・農業集落排水の整備を
行ってきました。
平成16年度で町内の全ての計画区域
の一事が終わりましたが、
加入世帯はまだ約7割ほどです。
まちの生活排水普及の状況について
お知らせします。

普及率は70パーセント前後にとどまる

平成18年度末現在の町の生活排水の普及状況は、公共下水道の加入率が72・6パーセント、農業集落排水の加入率は70・3パーセント。また、生活排水事業実施地区以外の地区での合併処理

浄化槽の設置率は55・9パーセントとなっています。
これを合計すると、町全体での生活排水の加入率は67・1パーセントとなり、まだ7割に満たない状況です。

下水道のはたらき

- ▼まちの中に汚水が直接流れず、害虫・伝染病の発生を防ぐ
 - ▼水洗トイレが使えるようになり、衛生的で快適な生活ができる
 - ▼汚水を浄化し、川・海の環境を守る
- …など

下水道法、町条例で接続を義務化、早めに工事を

下水道法及び町下水道条例
では、公共下水道・農業集落排水区域内の皆さんには、供用開始後3年以内に接続していただくことと定められています。早めの接続工事をお願いします。

また、接続工事に対する融資制度もあります。お気軽に役場産業振興課までご相談ください。

問合せ 役場産業振興課
下水道係（電話72 2101）

公共下水道・農業集落排水へ接続している皆さんへ

油や野菜くずを流さないで...下水管がつまる原因になります。油は新聞紙などに吸い込ませるか、専用の薬品で固めるなどしてから可燃ごみとして出してください。

トイレにはトイレットペーパー以外のものを流さないで...普通のティッシュペーパーは水に溶けませんので、流すと下水管が詰まる原因になります。また、トイレにトイレットペーパー以外のゴミなどを流さないようにしてください。

下水道はみんなの施設です。正しく利用し、快適な生活を送りましょう

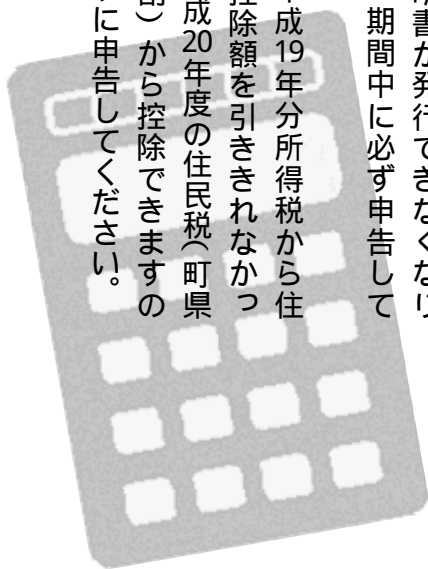
確定申告

期間中に正しい申告を（2月18日～3月17日まで）

平成19年中に所得があった人はすべて申告が必要です。この申告に基づき平成20年度の町県民税、国民健康保険税、介護保険料、4月から始まる後期高齢者医療保険料などの算定をします。正しい申告をしてください。

申告をしていない場合は、所得が不明のため、保険料（税）の減額対象者と思われるも減額などが受けられなくなったり、所得証明などの証明書が発行できなくなります。期間中に必ず申告してください。

また、平成19年分所得税から住宅ローン控除額を引ききれなかった人は、平成20年度の住民税（町県民税所得割）から控除できますので、忘れずに申告してください。



国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

ホームページ内の「確定申告書作成コーナー」で、申告書などが簡単に作成できます。

■ 所得税、住民税の申告は2月18日～3月17日までの期間中に申告してください。
■ 申告の日程など、詳しくは一広報ひのおしらせ版1月4日号をご覧ください。
本紙19ページの一くらしのカレンダーにも2月分の日程を掲載しています。
■ お問い合わせは 役場住民課（電話72・0333）まで

申告に必要なもの 申告には次のものが必要です。必ずご持参ください。

印かん

税務署から申告書を送付されている人はその申告書と、事業所得などがある人は同封の収支内訳書

農業所得がある人は、収支内訳書と内容がわかる書類

（町作成の収支内訳書は、役場住民課または役場黒坂支所にありますのでご利用ください）

給与、年金などがある人は源泉徴収票

医療費控除を受ける人は、19年中に支払った医療費の領収書と、保険などで補てんされる金額の明細書

社会保険料控除がある人は、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書（はがき）

生命保険料控除、地震保険料控除（旧長期損害保険料）がある人は、支払った保険料の証明書

住宅借入金等特別控除を受ける人は、登記簿謄本、住民票抄本、工事請負契約書、住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書

公共事業で土地や家屋の買収があった人は、買取証明書

山林、土地の譲渡があった人は、売買契約書

還付申告の場合には、還付金の振込先の口座番号がわかるもの（本人名義の口座に限る）

税務署からのお知らせ

所得税等の確定申告相談を、米子コンベンションセンター（ビッグシップ）で開きます。

ご自分で申告書を作ることが難しい場合にご利用ください。

と き 2月1日（金）～3月17日（月）まで（土・日・祝日は除く）

ところ 米子市末広町294 米子コンベンションセンター（ビッグシップ）

問合せ 米子税務署 個人課税第一部門（電話 0859 32 4121）

まちの話題

自分だけの器が完成

ポーセラーツ体験教室



絵柄を貼り付けた磁器を窯で焼くと完成

磁器の絵付けが簡単にできるポーセラーツを体験してもらおうと、12月24日、ポーセラーツ教室が町図書館で開かれました。講師は、ポーセラーツ愛好者のグループ、白磁工房ムーンドロップ代表の宇田妃登美さん（下榎）。教室では、白い磁器のコーヒークップ、湯のみ、茶碗などにシール状の絵柄を貼り付けるだけで簡単に自分オリジナルの食器ができるとあって、参加者は「簡単にできてすごく楽しい」と話しながら、思い思いの絵柄を器に貼り付けていきました。

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。
☆役場総務企画課まで（電話72・0331）

保育所へお餅のプレゼント

日野国際交流協会が保育所を訪問

子どもたちに元気で冬を過ごしてもらおうと、12月10日、日野国際交流協会（小谷博徳会長）が、ひのっこ保育所と黒坂保育所を訪問、5色のもちをプレゼントしました。ひと足早くサンタの帽子を被った小谷会長は、「これ、なーんだ」と餅の材料を園児らに答えても

らい、「みんな元気に良い正月を迎えてください」とあいさつしました。プレゼントした餅は、白い餅のほか、ほうれんそう、人参、かぼちゃ、紫いもが入った色とりどりのもの。おやつとして園児みんなで食べ、「とてもおいしい」と評判でした。



材料は日野高校の生徒たちが育てたもち米

音楽と花のプレゼント

日野中学校吹奏楽部あいご訪問



少人数ながら力強い演奏を披露

まちのお年寄りに楽しい一年を過ごしてもらおうと、1月7日、日野中学校吹奏楽部の生徒が、社会福祉法人日翔会特別養護老人ホームあいご（根雨）を訪問しました。生徒らは、当日行われた新年会のゲストとして出演、「涙そうそう」「千の風になつて」「演歌メドレー」など、なじみ深い歌曲など5曲を披露したほか、生徒自身が司会を務めるための楽器紹介などの楽しいひとときを提供し、約30人の入所者からは大きな拍手が送られました。

また、日野中学校で取り組んでいる「人權の花運動」の一つとして、生徒が育てたチューリップの鉢植えなどが入所者らに贈られました。



恒例の獅子舞い。縁起を求めて参拝客も参加

多くの参拝客が開運を祈願

金持神社初もうで

2008年の始まりとなる元旦から、まちの代表的な観光地、金持神社（金持）へ県内外から多くの観光客が初もうでに訪れ、家内安全や開運を祈願しました。

大みそかの夜には、参道脇にボランティア手づくりのろうそくが置かれ、神秘的な雰囲気の中で参拝客を迎えたほか、札所付近では、年越しそばなどの屋台も出店、訪れた人の体を温めました。

また、元旦の朝には、神社境内で金持青年会による獅子舞いも披露され、華やかな年明けとなりました。

雪に映える鮮やかなオシドリ

オシドリ観察小屋も盛況



寒さの中、早朝から観察客が訪れる

年末年始にかけ、日野川沿いのオシドリ観察小屋（根雨）も、多くの観察客でにぎわいました。

シーズン中は年中無休とあって、オシドリ保護に取り組むオシドリグループ（池岡幸三代表）の会員らは、早朝から雪かきなどを行い、観察客を迎える準備を整えていました。

元旦から1月3日にかけての観察客は、延べ約600人。岡山県や兵庫県など県外からも多くの人が訪れ、雪景色と見事な色の対比をみせるオシドリの愛らしい姿に感嘆しながら観察や撮影をしていました。

町子ども育成会議からの提案

12月12日、第7回会議を開き、「提言の取りまとめ」について議論されました。

これまで協議してきた様々な議題の中から、この会議の目的の観点に立ち、次の5つの提言がまとめられました。

小規模で、少人数学級の特性を生かした教育を推進し、小学校の統合は考えないで、少人数指導や特別支援教育の充実を図る。

それぞれの小中学校が、家庭・地域などと連携しながら、人間関係を深める活動やコミュニケーション力を高める特色ある学校づくりを推進する。

小学校からの英語活動の導入など、次期改訂学習指導要領の基本理念に対応し、小中一貫教育を検討する。

保育所・小・中・高校及び地域と連携し、体験学習等をさらに導入し、郷土愛、歴史・文化を大切にすることや、勤労の尊さ、規範意識向上の学習を推進する。

子どもたちを健全に、安全に育成するための教育的住民運動（家庭の日、ノーテレビデー等）を展開する。

以上の提言は教育委員会で検討し、まちの児童生徒の教育環境充実のため、教育施策に反映していきます。

教育委員会からのお知らせ 第1回町教育委員会開催

1月10日、第1回の町教育委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

議案 日野町自立政策推進大綱に対する教育委員会の方針について「自立政策推進のための重点事項として、平成19年度を目標に、学校のあり方について、小学校統合の是非を含め総合的に検討することとされており、町子ども育成会議からの提言も踏まえ、根雨・黒坂小学校は現状の学校規模を維持し、統合を考えないで、各々の長所・利点を生かした教育を推進することなどの方向性を決定しました。

議案 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正の申出について「教育長の給料については、平成20年3月31日まで減額することとしていますが、さらに1年間延長することとします。

相続登記無料相談

鳥取県司法書士会（松本伸介会長）では、2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、県内の司法書士事務所と相続登記の無料相談を行います。

土地や建物を相続しても登記しない人や忘れる人は意外と多く、亡くなった人の名義のままにしておく、売却するときや担保に入れて融資を受けようとするときに登記が速やかにできず、困ることも多くあります。

また、何代にもわたって相続登記を放置しておく、相続人が増え、権利関係が複雑になって手間と費用がかかり、トラブルのもとにもなります。どうぞ、お気軽にご相談ください。

問合せ 鳥取県司法書士会
（電話）0857 24 7013

NHK学園生徒・学生募集

学校法人NHK学園では、次のとおり平成20年度の生徒・学生を募集します。

広域通信制高等学校普通科
概要 全国どこからでも入学可能。NHKのテレビ・ラジオ放送を利用した特色ある教育課程で、3年間で高校卒業資格を取得できます。登校は月に1～2回
履修年数 3年（ただし転編入あり）

募集対象 中学校を卒業した人または今年3月に卒業見込の人や高等学校中退者など。
出願・申込み方法 請求により入学案内書と願書を送付します。出願受付順に書類選考と面接を行います。
願書・申込み受付 2月1日～4月20日（必着）

専攻科 社会福祉コース
（教育訓練給付制度対象）
概要 介護福祉士の養成と地

域社会を創るコミュニティ・ボランティアの育成を目指しています。2年間で指定の科目を履修し、修了すると介護福祉士の受験資格が取得できます。

履修年数 2年
募集対象 高等学校を卒業した人または今年3月に卒業見込の人など。
出願・申込み方法 請求により入学案内書と願書を送付します。願書と課題作文により入学選考を行います。
願書・申込み受付 2月20日～3月17日

案内書・願書請求、問合せ
NHK学園（〒186 8001 東京都国立市富士見台36 2、電話042 572 3151、FAX042 574 1006）
ホームページアドレス
<http://www.n-gaku.jp>

未成年には買わせない。

鳥取県では、2008年5月から「成人識別たばこ自動販売機」を導入し、自動販売機でのたばこ購入に専用のICカードが必要になります。

県では、2008年2月から専用のICカード「taspo（タスポ）」の申込み受付を開始し、2008年5月から使えるようになります。

taspoの発行手数料、年会費は無料です。申込書はたばこ販売店店頭などにあります。

未成年者の喫煙防止のため、この取り組みに皆様のご理解とご協力をお願いします。



（社）日本たばこ協会

taspo ホームページ <http://www.taspo.jp>



お元気ですか

日野病院です

看護師の品格

日野病院 看護局長 小村裕美子

ある看護専門雑誌の中で「看護師の品格」をテーマに書かれた先生がおられました。「女性の品格」の著者の昭和女子大学学長・坂東真理子先生です。

先生のベストセラーのタイトルをもじっており、また、私達看護師を対象に書かれたものでとても興味を抱きました。その中にこのような一節が出てきます。『患者にも品格が必要だと思いが、どうか温かく受け止めて下さい。専門家として自分を磨き続け、人間としてのやさしさとマナーを身に着け、他の専門家とチームで働けることが「看護師の品格」であると言われるます。そして、品格のある看護師さんが増えることを願っ

ている。』

昨今、社会問題となっている看護師不足のあり「看護師の品格」は保てない、ということではなく、むしろ「看護師の品格」に磨きをかけることが重要であると思っております。

日野病院の看護師の平均年齢は、平成19年8月1日現在で43・7歳と、キャリアのある看護師が多いということがうかがえます。一方、35歳以下が17・6%と少なく、年齢構成を見ても若いスタッフが少ないというバランスの悪い状況です。キャリアのある看護師が働き続けられる職場であるという良い反面、若い看護師から選ばれない病院なのか、若い

看護師がいらないのか、いずれにしても看護師の確保対策は病院の問題でもあり、この地域の方々にとっても大きな問題であると思います。

それは、医師の人数のみならず、看護師の人数が病院の経営、ひいては病院の存続に影響するからです。

教育と医療のない地域は人が暮らす環境としては好ましくないとも聞きます。地域力には教育と医療は必須です。

一般的に、看護師に選ばれる病院は、看護師の職務満足度が高いと言われます。看護師の職務満足度の高い病院は、患者満足度も高いと言われています。

患者満足度に影響を与える要因には、「看護師の品格」は上位を占めると言いますが、必ずしもこれが看護師の職務満足度を高める要因と一致しておらず、このズレが日野病院に限らず問題なのです。

職務満足度の高い品格のある看護師を育て、品格のある看護師が育つ病院であり、また、看護師に選ばれる病院・地域の方々に信頼される病院

となることが願いであり、ひいては、地域の方々が安心して暮らせる地域づくりになることだと思えます。

日野病院の「看護師の品格」

が一層輝き、日野地域の地域づくりにも貢献できるように今年もまた頑張ります。

午前（受付時間：午前7時30分～午前11時30分）

診療科目	月	火	水	木	金	第2土	第4土	備考
内科	一診	五代 (循内)	五代	五代	井上	五代		循内は隔週
	二診	檀田	檀田 (大学)	熊野	檀田			
	三診		井上		(脳内)		檀田	
	禁煙	檀田						
外科	(大学)	山根	大谷	山根	大谷		大谷または山根	
整形外科	青木	青木 (大学)	(大学)	青木	青木	青木		
眼科	玉井	玉井 (大学)	玉井 (大学)					
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	
その他 (大学)		泌尿器科		耳鼻科		心臓・血管 皮膚科		

午後（受付時間：正午～午後4時）

診療科目	月	火	水	木	金	備考
内科		(大学)	(大学)			
小児科	頭本	頭本	頭本	頭本	頭本	水曜日は第2・4・5のみ
その他 (大学)		心療内科		心臓血管	婦人科	心臓血管外来は第3木曜のみ 心療内科の受付は午後2時まで

医師の出張等により、診察日・担当医師が変更になる場合があります。詳しくは、日野病院（電話 72 0351）までお問合せください。または【日野病院ホームページ <http://www.hinohp.com>】でご確認ください。

外来診療案内 (1月現在)

日野町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

新年のごあいさつ

日野町公民館長 長谷川 司



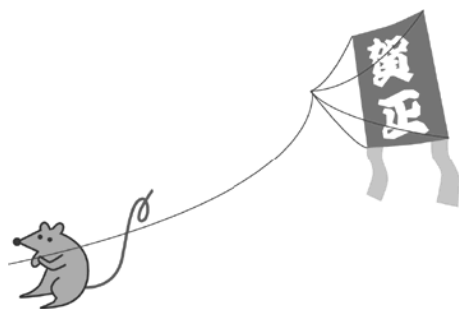
新年あけましておめでとう
ございます。

旧年中は、公民館運営及び
各種事業の実施にあたり、利
用者の皆様、公民館運営審議
会委員、講師、ボランティア、
そのほか多くの皆様に大変お
世話になりました。心からお
礼申し上げます。

公民館は皆様の生涯学習の
拠点及び地域づくりの核とし
て、「人が集い、心が通い合う公民館」をモットーに、子
どもから高齢者の方まで多くの皆様に「気軽」に集ってい
ただける場所づくりに努めています。

今年も楽しく学んでいただける学習講座の開催、自然体
験や健康づくり活動などを企
画する予定です。ぜひご参加
ください。ご参加いただくこ
とによって新しい出会い、仲間
づくりに繋がります。

公民館に人が集い、心が通い、
たくさん笑顔の花がいつぱ
い咲きますよう、公民館職員一
同心を新たに頑張っていきま
す。どうぞよろしくお願いい
たします。



正しい理解で

納得の制度利用を

第9回おしどり学園「後期高齢者医療制度について」

12月21日、第9回おしどり
学園を開きました。

今回は、「後期高齢者医療
制度について」と題し、町健
康福祉課の田貝嘉彦さんと
荒木憲男さんによる講演を
行いました。

2人は、制度の目的や運営
方法などについて分かりや
すく説明しました。学園生
も熱心に耳を傾け、真剣な表
情で聞き入りました。

はじめに、なぜ75歳以上の
後期高齢者の人に対し医療
制度が創設されたかという
ことについて、現在は国民健
康保険などの保険者に保険
料を払っているが、どの程度
の割合で老人医療費分を負
担しているか不明確であつ
たなどの問題を抜本的に

見直したためと話しました。

また、この制度は、75歳の
誕生日から後期高齢者医療
制度の被保険者になり、加入
者1人ひとりに独自の保険
証が交付され、それに医療費
の自己負担割合が明記され
るため、保険証を大切にしま
欲しいと訴えました。

現在、老人保健制度の該当
になっている人は平成20年
4月に移行して国民健康保
険などから脱退することに
なり、保険料は被保険者全員
が所得に応じて決められた
額を年金から天引きして納
めることも説明しました。

最後に、日野町で1か月の
医療費最高額の話をしまし
た。がん治療においてひと
月700万円かかっている
ケースもあり、今後の医療制
度運営に協力して欲しいと
訴えました。

学園生にとって身近で大
きな制度の創設となるため
多くの参加者があり、熱気あ
ふれる講演になりました。



わかりやすく解説する田貝さん

生涯学習の拠点、 公民館のあり方を協議

平成19年度第1回公民館運営審議会

12月20日、町公民館で第1回公民館運営審議会を開きました。

はじめに、平成19年4月から11月までの利用実績と事業実績について報告しました。

利用実績報告では、各会議室の利用件数と利用時間の状況を報告しました。

事業実績報告では、体験教室や公民館まつりなどの事業を行ったことを報告しました。

引き続き、公民館まつりの反省を行いました。来館者数や催し物の参加者数などの報告を行ったあとに反省点を話し合いました。

「期間中、駐車場が寂しいためバザーなどを開いたり、毎日何かを買えたり食べれた



にぎわった公民館まつり

りできた方が多い、他のイベントと同じ時期なので来人も困るのではないかと、催し物が終わるとすぐ帰ってしまおう人がほとんどで、館内が閑散としてしまうので工夫が必要である」といった意見が出ました。これらの意見を平成20年度に反映させることを確認しました。

続いて、平成20年度公民館事業案を説明しました。生きがいづくり、健康づくり、心に残る体験など、今後の生涯学習に取り組みきつかけになることを目的にした事業案を提案しました。

「子どもたちが遊べる時間帯の調査や研究、ニーズの把握を行い事業に反映させてみてはどうか」、「高校生がボランティアとして参加できる事業があれば、高校生たちにとって次に生きる事業になるのでは」といった意見をいただきました。

生涯学習の拠点として、公民館の役割を改めて確認した内容になりました。

青パト会員募集中

地域の子どもは地域で守っていきましょう
あなたの力が必要です

地域防犯・生活安全パトロール協議会（通称：青パト）では、子どもたちや高齢者を不審者から守るパトロールに参加していただける会員を募集しています。車に乗って町内を回ってくださる人、下校時に通学路に立ってくださる人など、会員の中でも活動は様々ですが、安心・安全な地域づくりという同じ目的を持っています。不審者による事件を未然に防ぎ、全町・各地区で多くの会員の皆さんの力で、安心・安全な地域づくりをしようではありませんか。

会員になっていただける人は、協議会事務局（町公民館、電話 74 - 0212）までご連絡ください。

児童・生徒の冬休み期間中 夜間街頭指導パトロールを行いました

町青少年育成会（柴原保明会長）では、児童・生徒の冬休み期間中の12月26日、根雨・野田・舟場地内を歩いてパトロールを行いました。

15人の会員が参加し、根雨まちなかを回る組と、舟場橋横の東屋と学校周辺を回る組の2組に分けられました。

歩いてみると、日ごろ車で通行しても感じない、暗く危険な所があることが分かりました。

〔参加会員（団体名）〕

黒坂警察署 交通安全母の会 日野中学校
黒坂郵便局 教育委員 日野中学校PTA
日野郡保護司会 町公民館 日野高等学校
日野更生保護女性会
地域防犯・生活安全パトロール協議会

町公民館の使用手続き

公民館を使用される方は、使用する3日前までに申請書を公民館へ提出してください。

使用できる日 = 年末年始（12月29日から1月3日）を除く日
使用できる時間 = 午前8時30分から午後10時まで

料金 = 町使用料条例による額

ロビーは、午前8時30分から午後5時30分まで開放しています。図書室もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

ごみ袋は設置していませんので、ご持参ください。

▼ふれあい展示「ナ」に出展してみませんか
町公民館では、ふれあい展示「ナ」の出展者を募集しています。
皆さんが日ごろから取り組んでいる創作活動を展示してみませんか。
絵画、写真、書などジャンルは問いません。
希望する人は、町公民館までご連絡ください。

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1
 電話：72-1191 (FAX兼)
 E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



高齢者の健康管理、風邪予防教室



寒さに向かい、日々の健康管理が大切に

12月21日、隣保館の老人憩の家事業の一つとして、高齢者の健康管理、風邪予防対策を進めようとして、日野病院看護局長の小村裕美子さんを迎え、血圧測定、冬の健康管理についての話や手洗いについて指導していただきました。抵抗力の弱くなっている高齢者がかかれば命取りにもなりかねない、インフルエンザやノロウイルスなどに感染しないように自己防止に努めようと、参加者は熱心に聞いていました。最後にはみんなで温かいおでんを食べ、心も体も温まりました。

西部地区隣保館職員と中学校人権教育主任と合同研修会

西部地区の隣保館職員と中学校人権教育主任との合同研修会が、12月17日、山村開発センターで開かれました。研修では、江府中学校教諭の太田英樹さんが、11月に行った「ブラックライト」山林解放闘争の制作・上演と、「いのちを繋ぐ」シンポを繋ぐ」コンサート＆シンポ

「ジウム」についての企画から開催までの取り組みについて発表しました。そのあとのグループ討議では、山林解放闘争についてや、それぞれの学習会の取り組みなどについての情報交換をしました。中には、東部で発生した地区学習会の打ち切りなどに危機感を訴える教員や隣保館職員も多く、その対策法について討議したグループもあり、今後、地域・学校・隣保館が連携をより強くすることなどを話し合いました。

学習会でしめ縄作り



ジゲの伝統を伝える

12月11日、榎の美学習会で地域のひとに学ぼうと、小学生が石田三千人さんの指導で、手作りのしめ縄を作りました。小さな手でわらなつたり一生懸命でした。2年生以上は、去年の経験もあり、今年は早くできあがりしました。お正月には、各家の玄関に飾られたことでしょう。

そばうち教室

解放文化祭で体験交流としてとても好評だったそばうち教室を、12月23日、下榎集会所で開催しました。文化祭での参加者は男性ばかりでしたが、今回は女性も加わり、年越しにそなえ、熱心に学んでいました。文化祭から参加している受講者は、「これからも続けてそばうちの機会を作り、地域の活性化を図っていききたい」と話していました。

2月の学習講座予定	9日(土)	午後7時～	安達利子さん
■編み物 老人憩の家(講師)	19日(火)	午後7時30分～	生田清子さん
■生け花 下榎集会所(講師)	20日(水)	午後1時30分～	柴田三千明さん
■木工 下榎隣保館(講師)	日程など変更になることがあります。詳しくは下榎隣保館まで「いずれの講座も2時間の予定です」		

～お知らせ～
 下榎隣保館では、皆さんからのご意見やご要望を募集しています。学習講座など、習ってみたいことや要望などがありましたら、お気軽にお寄せください。また、現在行っている学習講座も随時、受講生を募集していますので、下榎隣保館にお問合せください。お申込み・お問合せは、下榎隣保館(電話 72 1191)まで



文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinososyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	

2月20日(水)～24日(日)
特別図書整理のため休みます

図書館の展示コーナー

生田美枝さん手仕事展

～布ぞうり・ガマのかごなど～

2月1日(金)～28日(木)

図書館おはなし会

2月16日(土) 10:00～

場所：図書館絵本コーナー
鬼の絵本・わらべうた・おはなし
など(参加無料)

木のおもちゃづくり

2月17日(日) 9:30～

場所：図書館車庫
組み木パズルなど(要材料費)

サイエンスアカデミー講座

2月23日(土) 10:30～

場所：図書館郷土資料コーナー

町歴史民俗資料館(旧根雨公会堂)を 有効に活用するために

一緒に考えよう

まちの文化遺産「根雨公会堂」の
保存・活用にご協力を

根雨のまちなみを見下ろす山の中腹にある町歴史民俗資料館は、近藤家の7代当主寿一郎氏が、昭和15年に公会堂として建築し、町に寄贈したもので、講演、音楽、演劇、舞踊、映画にと活用され、日野郡の文化の殿堂として多くの人に親しまれ、地域文化の発展に寄与してきました。

その後、昭和61年に改装、また平成9年に国の登録有形文化財に指定、現在は歴史民俗資料館として、民俗資料の保存・展示を行っています。しかし、近年は資料を見学する来館

者も減少する中で、建物自体としての価値を見直そうという動きも出てきました。

まちの文化遺産である「根雨公会堂」の今後の活用を皆さんで考えてみたいと思います。興味のある人、一緒に活動していただける人など、ぜひお越しください。

日時 2月24日(日)

午後1時30分

場所 町公舎(町歴史民俗資料館の見学もあります)

問合せ 町文化センター

(電話72 1300)

子どもと昔話

～聞くたのしみ・語るたのしみ～

講師 筒井悦子さん

時間 10:30～15:30

会場 山村開発センター

入場無料(申込みは図書館へ)

主催：県立図書館 共催：町図書館

1/27日

2/3(日)

新春サロンコンサート

箏とフルートの調べ

開演 13:30～(開場13:00)

会場 ホール森の音楽隊

チケット 500円(1ドリンク付)

主催 ホールと共に歩む会

おひさまひろば だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、毎週水曜日の午前9時～午前11時まで、ボランティアの方の協力もあり、親子で楽しく遊んでいます。

おひさまひろばの時間設定は次のとおりです。

時間	内容
9:00～11:00	受付（随時受付けています）
9:00～	絵本読み、室内おもちゃ遊び（積木、ブロックなど）ふれあい遊び（わらべうたなど）
9:30～	一斉活動
10:00～	外遊び（雨天時：室内遊び）
10:40～	片付け・ティータイム（各自持参）
10:50～	支援室掃除、次回日程打ち合わせ
11:00～	あいさつ（終了）

雪が積もり、寒い日が続いていますね。12月は、おひさまのよく当たる暖かい部屋で、粘土やままごとで遊びました。

2月は、天候に合わせて、外で雪遊びをしたり、室内遊びをしましょう。

どうぞ、お誘いあわせのうえお越してください。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田
(電話 72 - 0238)

2月の予定

- 2月6日(水): 折り紙遊び
- 2月13日(水): 図書館からのおはなし会
- 2月20日(水): 粘土遊び
- 2月27日(水): ままごと遊び

こころの散歩道

日野町俳句同好会 選

月の海はるかきらめく牡丹焚 <small>たき</small>	日野町俳句同好会 選
（講師）谷悦子	
芳いの言葉探しつ菊買いぬ	安達つるゑ
汀まで冬涛高く温泉宿かな	荒木 習子
むかご飯遠き昔を偲びつつ	梅林 春子
小春日を逃してならし落葉掻き	勝瀬 京子
ひとときの華やぎたゝみ山眠る	川上 文子
涸川の少しの水瀬鷺立てり	久城 霞溪
笹鳴きに思はず見上ぐ神の森	徳本千鶴子
年用意手抜き一つ増へ二つ増へ	真壁富貴枝

(五十音順)

ご利用ください

交通事故無料相談

(社)日本損害保険協会では、交通事故に遭って困っている人のために専門の相談員が無料で相談に応じています。
電話でも受付けていますので、お気軽にご相談ください。

相談日 月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前9時～正午、午後1時～午後5時

弁護士相談日 毎月第1・3水曜日
午後1時～午後4時（要予約）

問合せ先 鳥取自動車保険請求相談センター
(鳥取市今町1-103 住友生命鳥取ビル3階、電話 0857-24-4233)

編集後記

あけましておめでとうございます。今年はお正月らしい雪景色でした。皆さんはどんなお正月を過ごしましたか。私のお正月は、石油高騰のため部屋の暖房をほとんどつけず、布団にくるまってテレビを見ると、楽しい楽しい寝正月？でした...。(i)

届出 12月11日～1月9日 敬称略

赤ちゃん誕生 おめでと〜ございます

(出生児) (保護者)(性別)(住所)

12月届出分 佐々木空大 真・真享 男の子 根雨

おくやみ 〓冥福をお祈りします

(氏名) (年齢) (住所)

12月届出分

山形 慶夫 86歳 板井原
長尾 幸枝 96歳 根雨
文 長寿 85歳 黒坂
久古 勝正 84歳 根雨
音田 信子 59歳 高尾

1月届出分

12月31日現在

わたしの町

(前月比)

人口	4,097人 (-14)
男性	1,913人 (-7)
女性	2,184人 (-7)
世帯	1,549戸 (-3)

2 月 2024 年のカレンダー

FEBRUARY (如月)



1 金		19 火	隣保館生け花講座 下榎集会所 午後 7 時 30 分～
2 土		20 水	古紙の収集日 (全町) ----- 確定申告 開発センター 午前 = 高尾 午後 = 板井原、根雨 2 区 ----- 隣保館木工講座 下榎隣保館 午後 1 時 30 分～
3 日		21 木	確定申告 開発センター 午前 = 後谷、根雨 1 区 午後 = 安原
4 月	健康相談 町公民館 午前 9 時～午前 10 時	22 金	確定申告 開発センター 午前 = 根雨 5 区、小原 午後 = 濁谷、三谷地区
5 火	乳幼児相談 開発センター 受付: 午後 1 時 15 分～午後 1 時 30 分 ----- 人権相談 開発センター 午後 1 時～午後 3 時	23 土	
6 水	不燃ごみの収集日 (全町)	24 日	
7 木		25 月	確定申告 開発センター 午前 = 門谷 午後 = 別所、貝原
8 金		26 火	確定申告 開発センター 午前 = 金持 午後 = 津地
9 土	隣保館編み物講座 老人憩の家 午後 7 時～	27 水	発泡スチロール・蛍光管の収集日 (全町) ----- 確定申告 開発センター 午前 = 野田 午後 = 下榎 1 区
10 日		28 木	確定申告 開発センター 午前 = 根雨 6 区 午後 = 上本郷
11 月	建国記念の日 (可燃ごみの収集は休みます) 12 日に月曜日収集の地区も収集します	29 金	固定資産税 4 期分、国民健康保険税 8 期分、 介護保険料 8 期分納期限 ----- 確定申告 開発センター 午前 = 舟場 午後 = 根雨 3 区
12 火	歯科検診・フッ素塗布 開発センター 受付: 午前 9 時 30 分～午前 9 時 45 分、午後 1 時～午後 1 時 15 分 ----- 全町の可燃ごみを収集します	確定申告受付時間 午前 = 午前 8 時 45 分～午前 11 時 午後 = 午後 1 時～午後 4 時	
13 水	行政相談 町公民館 午前 9 時～正午 ----- 資源ごみの収集日 (全町)	ミニギャラリー情報 (町内の展示コーナーを紹介します) 山陰合同銀行根雨支店 「森田直さん書道作品展」 ~ 2 月 8 日まで 鳥取県日野総合事務所 「知の地域づくりに向けて パネル展～県の知的財産の紹介など～」 2 月上旬～下旬 蔵美術館 「岡野三郎さん【冬の大山】」~ 4 月 25 日 まで 県西部地震展示交流センター 「被災地交流と被災 者支援ネットワーク資料展」 2 月 6 日～3 月 27 日まで	
14 木	年金相談 開発センター 午前 10 時～午後 2 時		
15 金			
16 土			
17 日			
18 月	確定申告 開発センター 午前 = 秋縄 午後 = 下榎 2 区		
19 火	確定申告 開発センター 午前 = 根雨 4 区、榎市 午後 = 下本郷、三土		

直 通 電 話	総務企画課	72 0331	住民課	72 0333	出納室	72 2105	健康福祉課	72 0334
	産業振興課	72 2101	黒坂支所	74 0211	公民館	74 0212	議会事務局	72 0335
	農業委員会	72 2103	教育委員会	72 2107	文化センター	72 1300	給食センター	72 1167
	地域包括支援センター	72 1852	ひのっこ保育所	72 0238	黒坂保育所	74 0225	下榎集会所	72 1191
	役場代表番号 (夜間・休日)	72 0331						

町長の定期便

第22回

町民ミュージカル公演に思う

12月16日、恒例行事になった、第6回町民ミュージカル「神々の詩」が、町文化センターで上演されました。今回も期待に違わず立派な出来ばえでした。出演者の明るい笑顔、小さな子どもたちの全身を使った大きな動作、よくぞここまでと感じたのは観客全員の思いだろうと思います。

私も時間があれば練習を見に顔を出しましたが、厳しいものでした。その結果がああ多くの観客を感動させた舞台でした。つらいこと、苦しいこと、楽しいことがあった6か月だったと思います。それに耐え抜いた結果でした。この小さなまちで、このような公演ができたことは素晴らしい、誇りとするといいです。

小学生から大人までの出演者、実行委員会の皆さん、演出家の先生、裏方さん、家族の支え、多くの支援のたまものです。この経験をされた皆さん、特に子どもたちは将来立派な大人に育つことでしょう。

今回も行政の支援には限りがありました。支援して下さる方も多くなり、県内はもとより、今回は県外の町出身者にまで広がったのが大きな特色であると思います。また企業からの支援もいただきました。ありがとうございます。

こうして日野町が観光面だけでなく、文化面においてもその底辺を広げていく姿は、町民だけでなく、町出身の方たちも誇りを持っていただけるのではないのでしょうか。

今年が良い年になりますよう祈念します。
(1月7日記) 日野町長 景山 享弘



鶏肉をコクのあるスープで煮込んだ
寒い冬にピッタリのメニュー

町食生活改善推進協議会さん オススメ料理 ④7



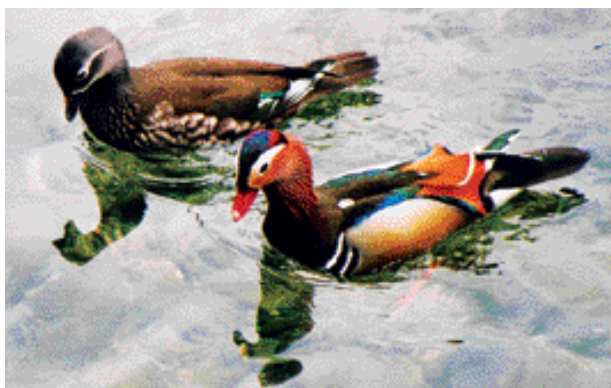
鶏肉のクリーム煮

【材料】4人分

- 鶏ささ身(8本) ●マッシュルーム(100g)
- A【鶏むき肉(200g)、炒めたみじん切りたまねぎ(100g)、炒めたみじん切りにんにく(40g)、パン粉(40g)、生クリーム(1/2カップ)、バター(大きじ2)、ナツメグ・塩・こしょう(各少々)】 ●ソース【スープ(4カップ)、小麦粉・バター(各大きじ2)】 ●生クリーム(1/2カップ)
- 塩・こしょう・みじん切りパセリ(各少々)
- ゆでたにんじん(飾り用。適量)

【作り方】

- ①ささ身をたたきのばし、混ぜ合わせたAをのせて巻き込む。
- ②ソース用のスープで①を10分ゆでる。
- ③鍋にソース用のバターを溶かして小麦粉を炒め、②のスープでのばす。薄切りのマッシュルーム、②の鶏肉、生クリームを加えて2~3分煮込み、塩こしょうして器に盛り、パセリをふってゆでたにんじんを飾る。



『美男美女、水鏡でお化粧中』
撮影 稲田匡宏さん(日野町)

オシドリ

Vol. 119



ふるさと自慢

「初めて見た。皆に自慢するよ。こんなにきれいだとは思わなかった」お正月に帰省された方がオシドリを前に感嘆の声を上げられました。

「日野川のオシドリがテレビで紹介されるたびに、故郷・日野に思いを馳せ、今度必ず見に行こうと思った」と話された方もありました。

「あなたの故郷は自然豊かです。とってもいい所。また帰ってきてね」ボランティアの声も弾んでいました。

【連絡先】 オシドリグループ事務局

森田(電話72 0271)

